

1) 町議会委員会条例の一部を改正する条例制定

反対 内田精彦議員
新議長でのスタートからまだ1年、任期も1年を残すみのこの時期に改正しなくても現体制が良い。これまで以上に個々の議員努力により可能だ。

賛成 藤原充博議員
現委員会では客観的公平な審議機関とは言えない。内容によっては多数の議論が必要な場面もある。町民の理解を得るには公平な議論が必要だ。

反対 大垣照子議員
半期2年ごとの改正と申し合せてあった事。議員個人の努力や議論が不足している。活性化委員会は更に活発な議論ができる議会作りをすべきだ。

賛成 村尾明利議員
3人の常任委員会では合議体としての審議機能に疑問符を覚える。欠席者が生じても十分に審議が可能な定数を確保すべき。個々の努力とは別で、開かれた議会、情報発信、IT化等スピード感を持って実行すべきだ。

2) 町特別職職員の給与等・勤務条件に関する条例改正

反対 藤原充博議員
この法案は特別職・教育長の減給で小手先の方策。他の多くの無駄を無くし、決められた報酬は受取り、将来を見据えた施策がほしい。

賛成 川西明德議員
特別職給与助告は人事院対象外。一般職に比べ格段に高く労働者の実質賃金が目減りする中、町民の理解は得られる。

3) TPP協定を国会で批准しないことを求める陳情

賛成 川西明德議員
TPP全体像の把握・精査には十分な情報公開と時間を掛けた議論が必要で、批准ありきで審議が進むことは避けるべき。

4) 国民皆保険制度維持発展の意見書提出を求める陳情

賛成 川西明德議員
昨年医療保険制度改革関連法案が成立したが患者負担増による受診抑制が一層深刻化し、医療費格差拡大等、皆保険制度の後退を示している。

5) 平成28年度一般会計予算

反対 川西明德議員
高すぎる国保税を下げるべき。農林業と商工業者に手厚い支援を。そして持続可能な農業の施策を。

賛成 内田雅人議員
総合戦略をしっかりと実行していくんだ。という事業内容だ。教育費はもっと上げるべきだが、総合的に判断して賛成すべき。

反対 内田精彦議員
仁多新庁舎建設事業整備費は25億円程度と説明があっていたが、1億2千万円の増額で工事発注されている。事前説明もなく納得がいかない。

賛成 村尾明利議員
仁多庁舎建設事業費の町負担の増額分は2700万円ほどで許容範囲内だ。歳入内訳見直しで実質負担1%余り。細部にわたり変更等で対応している。

反対 大垣照子議員
事前説明のない後追いで事業費を増額することは良くない。将来的な住民負担を考慮し実施すべきだ。

賛成 藤原充博議員
過疎債利用のソフト事業導入により福祉、子育て等に重点配分されている。評価すべきだ。

6) 平成28年度国民健康保険事業特別会計予算

反対 川西明德議員
高すぎる国保税を引き下げ、増え続ける滞納を減らし、病気になっても安心して病院に行けるような改正が必要。

賛成 内田 勇議員
昨年医療費制度改革関連法が成立。低所得者への配慮がなされ、高額医療費負担も低減された。皆保険制度を維持すべきだ。

7) 平成28年度後期高齢者医療保険事業特別会計予算

反対 川西明德議員
保険料で成り立たない根本的に欠陥のある制度。保険料を下げるか即刻中止すべきだ。

賛成 内田 勇議員
県後期高齢者医療広域連合決議に基づく改正で予算組みがなされている。基礎控除額の軽減措置も引き続き実施。高齢化の進む中賛成する。

採決の結果は？

議案のうち、賛否が分かれた議案の審議結果は以下の通りです。

件 名	結果	景山孝志	大垣照子	松崎正芳	若月忠男	村尾明利	藤原充博	内田精彦	内田 勇	塔村俊介	川西明德	藤原和範	石原武志	内田雅人
1) 町議会委員会条例の一部を改正する条例制定	可決	○	●	○	欠	○	○	●	○	○	棄	○	○	○
2) 町特別職職員の給与等・勤務条件に関する条例改正	可決	○	○	○	欠	●	●	○	○	○	○	○	○	○
3) TPP協定を国会で批准しないことを求める陳情	不採択	●	○	●	欠	●	●	●	●	●	○	●	●	●
4) 国民皆保険制度維持発展の意見書提出を求める陳情	不採択	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	○	●	●	●
5) 平成28年度一般会計予算	可決	○	●	○	欠	○	○	●	○	○	○	●	○	○
6) 平成28年度国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	○	○
7) 平成28年度後期高齢者医療保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	○	○

議長(若田明人)は採決に加わりません

○:賛成 ●:反対 棄:棄権 欠:欠席